

第六十一回 現日書展要項

現日会会長 竹澤玉鈴
実行委員長 高頭子翠

自由と奔放、審査の公正をスローガンとして発足した現日会は、今年六十一回展を迎える。現日書展は有能な新人の発掘の場でありたいと、優れた公募作品を出品した者には、現日大賞・現日準大賞・現日賞を与え、一挙に同人・同人格・準同人に推挙する画期的なシステムを取り入れている。会員並びに公募の方々には、意欲溢れる作品を出品されることを期待する。

会 期 二〇二二年八月五日(金)～八月十二日(金)

午前九時半～午後五時半(入場は午後五時まで)

※最終日 午後一時まで入場・午後二時閉会

※会期中休館日なし

会 場 東京都美術館(台東区上野公園内)

一階 第一・第二・第三・第四展示室

一般部

漢字、かな、詩文の三部門とする(創作・臨書その他の書作品)
※著作権法にかかわる文言は、著作者の許可を取る事。

相田みつを・高浜虚子・星野富弘の作品は書かないこと。

(没後七十以内の著作は対象になる。)

※二点出品も可。二点出品の場合は、出品票を

事務局に請求のこと。

(作品寸法)

本紙最大寸法

同人は小画仙全紙二枚ツギ六曲まで。

その他は小画仙全紙二枚ツギ四曲まで。

仕上がりタテ寸法は、十尺までとする。

※二枚ツギ四曲以上の作品を書く場合は、四月末日

までに事務局へ葉書にて連絡をすること。

(作品体裁)

屏風・額装・パネル

※ガラス・アクリルは使用しない。

※マット面から飛び出す加工は出品不可。

※軸物は認めない。

※作品仕上り寸法の記号については、別紙参照のこと。

出品申込締切り

六月一日(水)(厳守) 出品票は社中まとめて、現日会事務局へ送付すること。社中代表者は出品者の出品票に記載漏れがないか確認し、出品整理表を記入すること。

(二人の社中も出品整理表が必要です。)

一般部会員作品の写真ポスト

同人のみ全員(二点出品者は二点分)
(一セット10枚三千円ハガキサイズ)

経費送金方法

出品者は雅号で出品料(作品の大きさ記号を記入する)懇親会費(一万円)・写真ポスト代(三千円)

を同封の払込取扱票に内訳を記入の上、現日書展振替

〇〇一五〇一―一―一七五八へ送金すること。

経費は必ず個人別に六月一日(水)までに振込むこと。

搬入

七月二十八日(木) 午前十時～十二時半 東京都美術館内
現日書展搬入口 指定表具店が搬入(個人搬入不可)

審査会

七月二十九日(金) 午前十時～

陳列

八月四日(木) 午前十時～

搬出

八月十三日(土) 午前十時～現日書展搬出口 表具店が搬出

褒賞

①会員作品の優秀なものには、南不乗賞・会長賞・同人特別賞・同人特別功労賞・同人格奨励賞・準同人奨励賞を与える。

②公募作品の優秀なものには、現日大賞・現日準大賞・現日賞・特選・準特選・佳作を与える。

③臨書部作品の優秀なものには賞を与えることもある。

現日U23

現日U23 (出品票×切り時23才以下の方)を対象に出品料を免除する。最大小画仙全紙タテ二枚継ぎとし、それ以上は出品料を納入する。年齢を証明するものを出品票の裏に添付すること。

研究作品

同人・同人格の有志を出品対象とする。(表具代込 八、〇〇〇円) 本会指定のパネルを使用(本紙35cm×35cm ※マットなし)。
※課題「窓」または「窓」含む語句(漢字・かな・詩文ともに可、絵は不可)
※著作権法にかかわる文言は、著作者の許可を取る事。
※研究作品のみの出品は認めない。
※研究作品は、未表装で六月二十日(月)までに事務局へ送付すること。

臨書部

会員(同人・同人格・準同人)を出品対象者とし、一般部作品の他に、臨書部作品一点を出品することが出来る。
※臨書部作品二点出品の場合は、横幅が最も狭く臨書部作品寸法に合致する作品を臨書部として取り扱う。

(作品寸法)

臨書作品の仕上がり最小は半切1/2サイズ。
(小さな本紙の組作品は可)とし仕上がり寸法は
ア)タテ作品の場合、タテ240cm以内×ヨコ90cm以内。
イ)ヨコ作品の場合、タテ90cm以内×ヨコ180cm以内。
同人格と準同人の臨書部作品は二段掛けとすることもある。

(作品体裁)

一般部に準じる。
※臨書部作品は一般部作品と共に同じ表具店を指定すること。

(出品料)

臨書部出品作品は無料とする。
一点のみ出品の場合は一般部扱いとなり、出品料は従来通り「出品料一覧」のヨコ幅で決定する。
※臨書を二点出品する場合は臨書部寸法に収まる幅の狭い作品を無料とする。

大作出品者

同人 橘黄華 中川聖龍 守谷秀翠の三名を選考。

昇格

①同人推挙は、総審査長をはじめ本年度昇格選考委員が行う。
②同人格推挙は、総審査長・本年度昇格選考委員及び準同人・公募の審査長・副審査長が行う。
③公募の昇格は次の通りとする。現日大賞は同人に、現日準大賞は同人格、現日賞は準同人に推挙する。その他は内規による。

本年度当番審査員

総審査長 ○印審査長 △印副審査長
総審査員 ○竹澤 玉鈴

昇格選考委員

○高頭子翠△藤田紅子
木原光威 幡野虹舟

準同人・公募

○田島青谷△千田香葉 浅野誉子
中川小波 宇野淳風

臨書部

○三枝百葉△守谷秀翠 町田武山

一般部授賞式

八月六日(土) 午後一時半より 上野精養軒桐の間にて

講演会

八月六日(土) 午後三時より 上野精養軒桐の間にて
講師 手島 泰六先生
演題 「少字数・書の展開」

記念撮影及び懇親会

八月六日(土) 午後五時半より 上野精養軒桐の間にて
※八月六日(土)の行事については、今後の「コロナ感染状況によっては中止とすることがある。」

その他

①出品者は審査の結果について異議を申し立てはできない。
②作品は極力保護するが不可抗力による破損その他についてはその責を負わない。
③表装料の支払いは、各自が直接行うこと。
④振り込まれた出品料・懇親会費・写真ポスト代は返金しない。
⑤今後のコロナ感染状況によっては、東京都美術館からの要請に従い、中止及び開催会期の短縮等を行うことがある。

(事務局)

〒253-0113 神奈川県高座郡寒川町大曲二一七-三 鈴木博子方
TEL・FAX ○四六七一七五-一一八二